

(1) 施設整備

2

水源施設更新及び耐震化事業

✓ 水源（地下水）に関する施設（ポンプと関連設備、建築物など）の老朽化対策と耐震性能の向上を目指す。

(千円)

事業内容	H29年度	H30年度	H31年度
上奈良・布袋東部第2水源ポンプ場調査及び耐震設計委託料	22,011		
上奈良・布袋東部第2水源ポンプ場測量委託料	562		
建築確認申請手数料(布袋東部第2水源ポンプ場建屋、上奈良水源ポンプ場建屋)	60		
布袋東部第2水源ポンプ場建屋更新・貯水井耐震補強工事監理委託料		2,042	
完了検査申請手数料(布袋東部第2水源ポンプ場建屋)		36	
布袋東部第2水源ポンプ場設備、建屋更新・貯水井耐震補強工事		92,147	
上奈良水源ポンプ場更新工事監理委託料			1,485
完了検査申請手数料(上奈良水源ポンプ場建屋)			22
上奈良水源ポンプ場更新工事(設備含む)			105,866
事業費 計	22,633	94,225	107,373

3



布袋第2水源ポンプ場
平成30年度実施予定



下般若配水場配水池耐震工事
平成25年度完了

4

基幹管路更新事業

- ✓ 基幹管路（口径200mm以上の配水管及び水源から配水場までの導水管）の更新
- ✓ 老朽度、耐震適合性などの物理的評価に基づく優先順位と、管路の事故によって発生する被害額と管路の更新費用から管路のライフサイクルコストを勘案し、長期的な視点で最適な更新計画を策定

5

✓ 「第3次あいち地震対策アクションプラン」に基づき「江南市地域防災計画」に定める
災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び応急給水施設（指定避難所）へ繋がる配水本管
 （更新優先管路）と水源から配水場までの導水管の更新

年度	工事延長	事業費
	(m)	(千円)
平成26年度		10,584
平成27年度		11,772
平成28年度		11,105
平成29年度	759	289,596
平成30年度	798	286,067
平成31年度	2,147	342,000
平成32年度		300,000
平成33年度	1,140	321,000
平成34年度		321,000
平成35年度	23,805	3,660,200
平成36年度		
平成37年度		
平成38年度		
平成39年度		
平成40年度		
平成41年度		
平成42年度		
平成43年度		
計		

6



7

配水管改良事業

- ✓ 老朽管（石綿管、鋼管、V P 管）及び口径 5 0 ミリメートル未満の小口径管の更新
- ✓ 「基幹管路更新基本計画」の基本方針のうち、基幹管路（口径 2 0 0 ミリメートル以上の配水管及び水源から配水場までの導水管）を除く配水支管に係る老朽度、耐震適合性などの物理的評価に基づき、優先順位を決定

8

- ✓ 「第 2 次配水管改良計画」の基本方針を継承し、石綿管及び鋼管の更新を優先
- ✓ 「基幹管路更新基本計画」に基づく「地域防災計画」に定める災害拠点病院、災害復旧活動拠点及び応急給水施設（指定避難所）への配水本管の更新に併せ、当該施設へ繋がる配水支管の更新

年度	延長 (m)	工事費 (千円)
平成 28 年度	7,500	292,500
平成 29 年度	7,500	292,500
平成 30 年度	7,500	292,500
平成 31 年度	7,500	300,000
平成 32 年度	7,500	300,000
平成 33 年度	7,500	300,000
平成 34 年度	7,500	300,000
平成 35 年度	7,500	300,000
平成 36 年度	7,500	300,000
平成 37 年度	7,500	300,000
計	75,000	2,977,500

9

設備更新事業など

- ✓ 水道施設の運転などに必要である機械・電気設備の更新
- ✓ 設備更新の考え方
機械・電気設備は、地下に埋設され正確な状況が把握・確認できない管路などとは異なり、正確な状況が点検などにより確認できる
→状態監視保全と時間計画保全

10

施設整備における問題と課題

- ✓ 更新需要の増加による投資額の増加
→詳細は後述
- ✓ 更新需要の増加による事業の執行体制
→設計や工事監理などを行う職員の確保
→**技術の継承**も必要
- ✓ **リソース（ヒト・モノ・カネ+情報）の確保**
→財源が確保できても担当する職員がいなければ
→担当する職員がいても財源が確保できなければ

11